

TOBITATE!
NEXT JAPAN

TOBITATE.MEXT.GO.JP



トビタテ大学生等コース7期生
よさこいを日本と世界をつなぐための共通語にするための留学

トビタテ! 留学JAPAN 年次報告2020

■ お問い合わせ先

文部科学省 官民協働海外留学創出プロジェクト
〒100-8959 東京都千代田区霞が関 3-2-2 Tel 03-6734-4923 Fax 03-6774-4936
Mail tobitate-private@mext.go.jp





文部科学大臣
教育再生担当大臣 萩生田 光一

世界は今、激しく変化しています。グローバル化の進展が人々の国際的な移動の爆発的拡大をもたらし、人工知能 (AI) やビッグデータ、Internet of Things (IoT) 等の先端技術の急速な高度化は、国内外の産業構造や私たちの生活環境に大きな影響を及ぼしつつあります。

こうした先を見通すことが困難な時代にあっても、社会変革を実現していくためには、変化を受容し、異文化を理解・尊重しながら、チャレンジ精神を持って新しい価値を創造することのできるグローバル人材を育成することが重要です。

海外留学は、そのための一つの有効な手段です。若い時期の留学や海外経験は、将来の可能性や選択肢を広げ、また、多様な人々との関りの中で海外から日本を客観的に眺めることは、広い視野と俯瞰的な視点を身に付ける絶好の機会ともなります。このため、文部科学省では、若者の海外留学などの新しい挑戦を後押しできるよう、海外留学促進キャンペーン「トビタテ!留学JAPAN」を推進し、海外留学の魅力や意義等を広く情報発信するとともに、国費による海外留学支援を行っています。

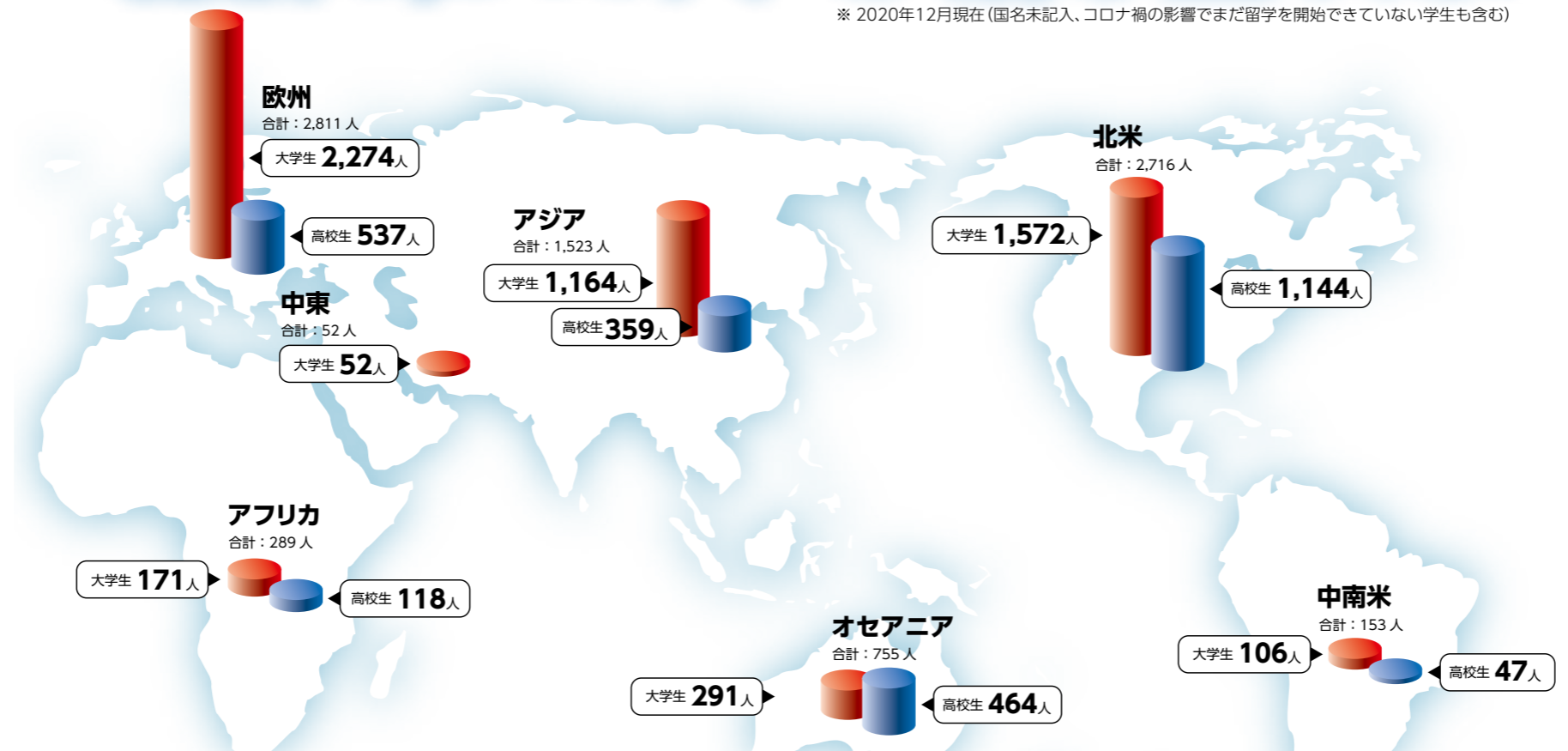
さらに、民間企業・団体等とも連携し、オールジャパンでグローバル人材を育成する取組を進めています。その中核である「官民協働海外留学支援制度～トビタテ!留学JAPAN日本代表プログラム」では、240を超える民間企業・団体・個人からの約120億円のご寄附を活用し、これまでに約8千人の若者が、海外での多様な実践活動の経験等を経て、グローバル人材としての成長を遂げています。

これからの社会変革を担う若い世代一人一人の可能性を最大限に伸ばすことのできるよう、50年後100年後の未来を見据え今後も全力で取組んでまいります。将来の日本を支えるグローバル人材の育成につきまして、皆様方の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

トビタテ!留学JAPAN 日本 代表プログラム 派遣状況

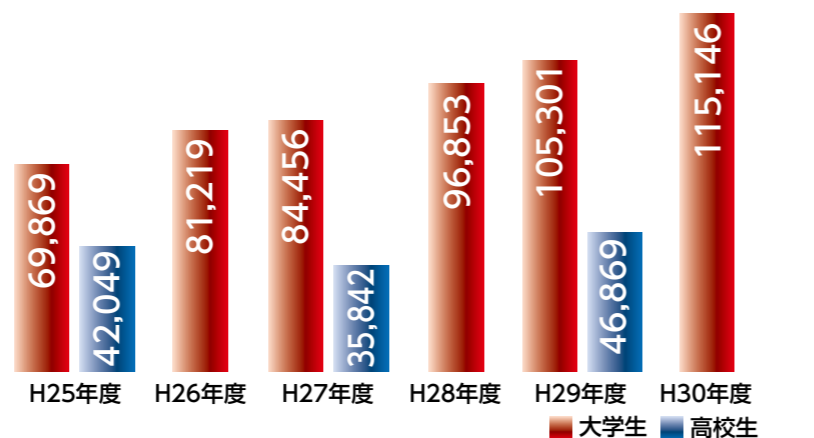
総計8,315人※ が飛び立った!

※ 2020年12月現在 (国名未記入、コロナ禍の影響でまだ留学を開始できていない学生も含む)



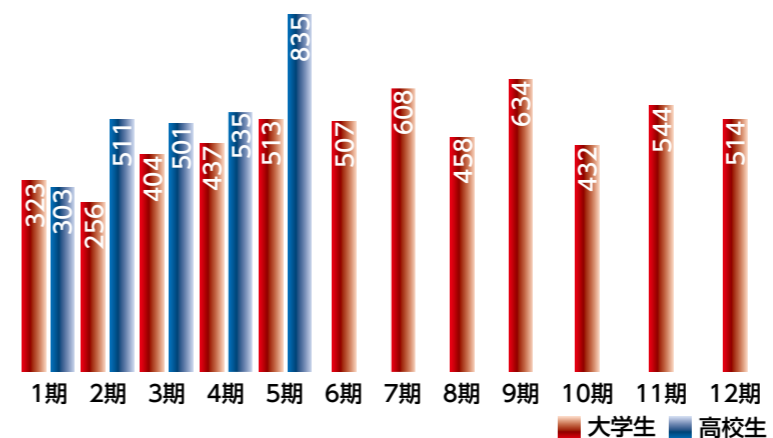
日本の学生のために多大なるご寄附をいただき、誠にありがとうございます。

日本の大学生等・高校生の留学生推移



※データは、2020年12月現在
高校生は隔年で調査

トビタテ!留学JAPANの留学生推移



※データは、2020年12月現在



文部科学省 官民協働海外留学創出プロジェクト
ディレクター

船橋 力

グローバル化、ボーダレス化が加速する今日では、世界、日本国内の問題の解決も、若者たちの夢や志も、国境を超えて多くの人を巻き込み、協力し合わなければ実現できない時代になっています。一方で、世界は自分の予想する以上に広いもので、楽しいことが多くワクワクする場があり、多様で魅力的な人たちがいることも事実。だからこそ、意欲あるすべての若者に自分を知る、世界を知る経験をしてほしいし、最も意欲と使命感のある若者に最高の機会を提供したいという思いがあります。2013年3月、私を含めた日本のヤング・グローバル・リーダー(ダボス会議が選ぶ世界の若手リーダー)たちが、下村文部科学大臣と教育課題について議論し生まれたこのプロジェクトは、若者の海外留学を応援する経済界をはじめ、国を挙げての協力をいただいています。

私自身、海外で多様な国籍の人と切磋琢磨する中で、楽しい経験も、苦しい経験もしました。そこで初めて、自分自身のアイデンティティや日本を客観的に理解することができました。若いときに、海外で異なる環境、多様な価値に触れ、他者と協力した経験や葛藤は今の私の礎であり財産となっています。

東京でのオリンピック・パラリンピック開催を控え、世界中が日本に熱い視線を注ぐ今こそ、世界に出て視野を広め、視座を高める経験、自分や日本という国を客観視する経験をするまたとないチャンスではないでしょうか。

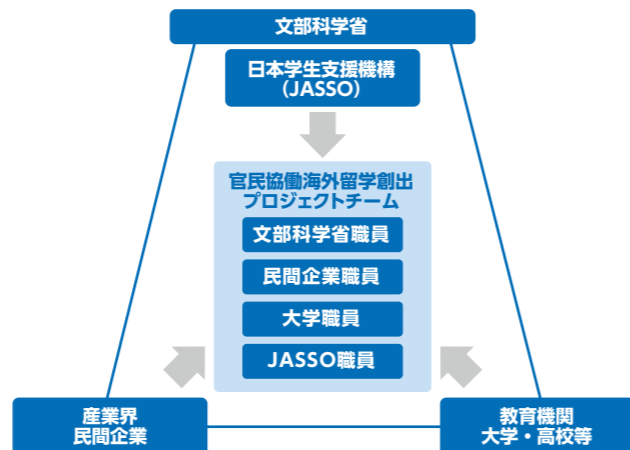
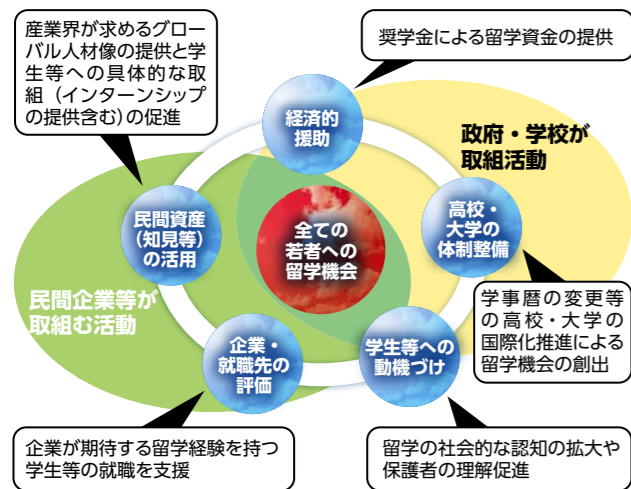
このプロジェクトの使命はできる限り多くの若者に留学の機会を提供することです。若者が留学経験を通してとことん視野を広げ、視座を高めるタフな経験を積み、広く世界を知ってほしいと思っています。そのために、みなさまにこのプロジェクトを様々な形で応援してほしいと心から願っております。

トビタテ! 留学JAPAN とは?

「トビタテ! 留学JAPAN」は、日本再興戦略に基づき文部科学省、(独)日本学生支援機構、民間企業・団体のオールジャパン体制で2013年に開始した官民協働プロジェクトです。若者の留学機運を高め、留学者数を倍増することを目指しています。代表的な取組として、民間寄附による返済不要の給付型奨学金制度「トビタテ! 留学JAPAN日本代表プログラム」により、毎年約1,500名の大学生・高校生等を支援しています。

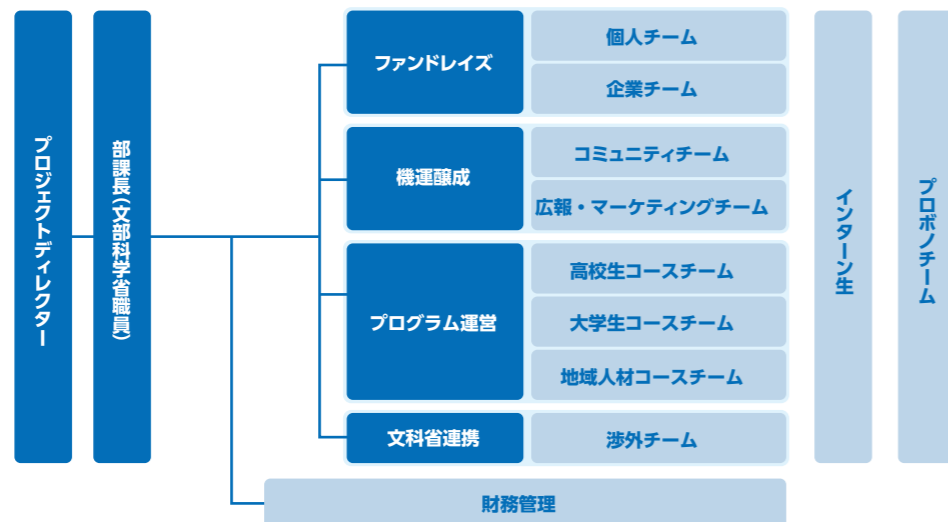
官民協働で留学機運を醸成

民間×政府が、一体となることで相乗効果が期待されます



トビタテ! 留学JAPANを支える事務局

トビタテ! 留学JAPAN事務局は、出向者を中心に様々なチームが構成され、トビタテ! 留学JAPANを支えています。



■ フラッグシップとして日本代表プログラムの実施

学生が自ら留学計画を作成

+

学内での修学に限らない多様な実践活動を支援



■ 日本代表プログラムの流れ

募集・選考

自ら目標を立て、計画を作成する

学生が自ら作成した留学計画を支援企業の人事担当が審査、評価軸は「**独自性**」「**パッション**」「**好奇心**」で本気で留学しようという意思と意欲の強い学生を選抜します。選考のために、これまで124社の企業様にご協力いただきました。

事前研修

“経験から学ぶ”ためのマインドセット

なんのために留学をするのか、**自己理解**を促進し、将来のグローバルリーダーになるために**動機づけ**をします。そして、行っただけで終わらない**留学目的・計画の明確化**を図ります。

留学

様々な経験をする

留学先での**実践活動**と**日本を発信するプロジェクト**を必須とし、支援企業社員による**メンタリング** (希望者のみ) を毎月実施します。学生の多様な留学を支援しています。

事後研修

経験を意義づけ次の行動に繋げる

留学での経験をもとに**自己軸の再確認**をしつつ、経験の**価値を言語化**することで真の血肉としていきます。また、未来のリーダーに向け意識を転換し、**長期的展望の整理**をします。

コミュニティ活動

活動継続のプラットフォームとなる

留学価値の**エヴァンジェリスト** (伝道師) として日本の**留学機運醸成**に貢献します。そして、志高い仲間とともに、経験の成果を**社会還元**していきます。



多彩な人材育成とSDGsを目標とした留学コースを紹介!



理系・複合・融合系人材コース

特に環境・エネルギー、ライフサイエンス、情報通信技術、農林水産、モノづくりの分野で学習や研究、インターンシップ、フィールドワーク等の留学を支援します。

高野 彩佳
10期 オランダ
群馬大学

誰もがキラキラ輝ける社会へ! ~医療・社会・研究から迫る~

誰もが輝きながら働ける社会を創るため、オランダに留学して①医学研究②労働に関する現地調査をしました。ラボではiPS細胞を用いて精神疾患の治療法に関する研究を行い、現地調査では、働くことに対する各国の価値観の違いや職業選択についてアンケートとインタビューを行いました。

世界トップレベル大学等コース

世界大学ランキング100位以内に位置する大学や、同等の教育レベルにある研究機関等への留学を支援します。

上月 健
10期 フィリピン、シンガポール
東京外国語大学

日系企業が東南アジア経済に与える影響を調べる

①フィリピンで深田洋輔さんが立ち上げたYOYOでのインターンシップ、②NUSへの留学、③ASEAN各国のJETRO事務所への訪問を行ない、外資企業や日本人が東南アジア経済の成長に貢献している現状を目の当たりにすると共に、自分の身を置く環境の重要性や日本人がもっと海外に出て行く必要性を学びました。

新興国コース

今後、経済成長が期待される国や地域でのビジネスを視野に入れた若者を対象に、新興国などへの留学を支援します。

昌子 有貴
10期 セネガル、ベナン
島根大学

西アフリカ食のインターン ~生産・消費の観点から現地を調べる

仏語圏アフリカと日本が「食」でどのように繋がることができるのかを、11ヶ月間にわたり現地を探りました。セネガルでは日本食レストランで働きながら、アフリカにおける日本食の需要を確認し、その後ベナンの農業系企業でのインターンを通して、アフリカが抱える農業の課題とその可能性を現場目線で考えてきました。

多様性人材コース

スポーツ、芸術、政治、行政、教育、メディア、観光。ファッション、日本文化(古典芸能、和食等)など、様々な分野や活動において、今後の活躍が期待できる人材の留学を支援します。

山下 里緒奈
10期 デンマーク
東京外国語大学

「遊び」の可能性を探る

留学中は、3つの幼稚園でのインターンや子育て家庭へのホームステイ、陶芸家の夫婦が営むアトリエ兼ゲストハウスで住み込みのベビーシッターとして活動したり、フォルケホイスコーレと呼ばれる大人のための全寮制の学校で5ヶ月共同生活をしながら、デンマークの「遊び」や「余白」の価値観にどっぷり浸かっていました。

地域人材コース

地域の発展に貢献することを希望する学生を対象とした留学コースです。

石垣 のぞみ
11期 ドイツ
帯広畜産大学

環境立国ドイツで持続可能な農業とグリーンツーリズムを学ぶ

ドイツの有機農場で持続可能な農業や生き方を学ぶと同時に、休日には農村で過ごすグリーンツーリズムの文化を学び、自然や農村の魅力をどう守り伝えていくかのヒントを得た。農村には食料生産の機能だけでなく農を営む中での暮らしや景観、地域の人からなる魅力があり、これらを守るために留学の経験を活かしていきたい。

高校生コース

「アカデミック分野」「プロフェッショナル分野」「スポーツ・芸術分野」「国際ボランティア分野」での1年以内の留学を支援します。

河林 永莉
5期 カナダ
スポーツ・芸術分野
大谷高等学校

シンクロナイズドスケート日本へそして世界へ

何故、日本ではあまりシンクロナイズドスケートが知られていないのか。スケートが盛んな国ではどのようなことが起こっているのか。これらの疑問を持ち、カナダに留学しました。現地ではスケートスクールやチーム見学などをして、自分自身のレベルアップや今後について深く考える機会になりました。

稲吉 光里
5期 フィリピン
国際ボランティア分野
久留米高等学校

貧困地域でのボランティアを通して

私の知らない発展途上の現状を知りたいと思いい、リゾート地と貧困地域が隣り合うセブ島へ留学しました。現地で物乞いをしている人から食べ物を求められ、何も出来なかった経験から高校生のボランティアで留まらず、途上国のための仕事をしたいと思いました。この留学で自分のビジョンを大きくすることができたと思います。

未来テクノロジー人材枠

2017年より大学生等については「理系・複合・融合系人材コース」内に設置。高校生については「プロフェッショナル分野」内に設置されました。日本と世界の未来をつくる、8つの領域を研究する学生を支援します。

大坪 洋人
11期 シンガポール
東京都市大学

ドローンの5G活用に向けた技術開発を学ぶインターンシップ

ドローンによる自動飛行技術の開発、それを使用したライブ配信を行うベンチャー企業でインターンシップをしました。日本では航空法や電波法が厳しく研究開発が困難な内容に取り組むことができました。ここでの学びは自分のドローン事業に活かし、世の中で役に立つドローンやサービス作りにも挑戦していきます。



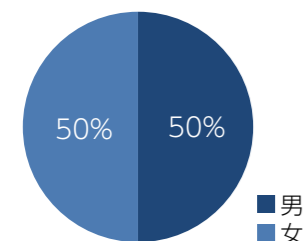
トビタテ生の状況を各種グラフでご紹介!

男女比は1:1、理系が半数も新興国への留学も増えてきた。留学先は118ヶ国と多様。

大学生合格者 (第1期~第12期)

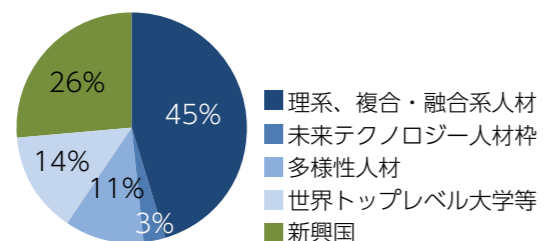
男女比

100%=5,630人



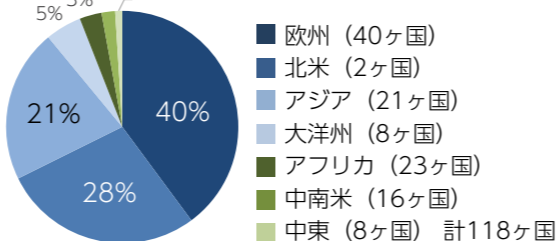
コース比

100%=5,047人 (第3期以降新設の地域人材コース583人除く)



留学先比

100%=5,630人

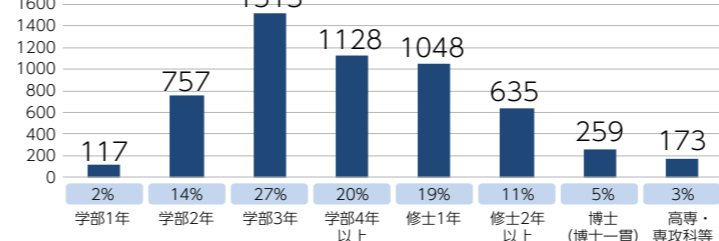


留学生の学年は学部生の3・4年で約5割を占め、期間は7~12ヶ月が最も多い。

大学生合格者 (第1期~第12期)

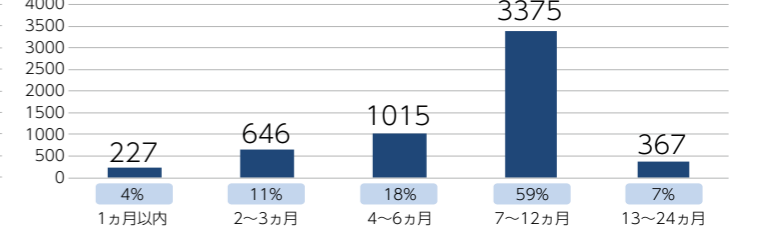
学年構成比

(人: N=5,630人)



期間比

(人: N=5,630人)



トビタテ! 留学JAPAN 日本代表プログラムの軌跡



これまで **249** 社の企業・団体様および **300** 名を超える個人の皆さまから約 **119.9** 億円のご支援をいただきました。



これまで大学生 **5,630** 名、高校生 **2,685** 名が留学しました。これまでの応募総数は **27,834** 名です。

これまでに大学生が留学した国の数は118ヶ国、高校生が留学した国の数は76ヶ国までに広がりました。

大学生コース12期壮行会より
(左上: 旭化成株式会社 吉野 彰様)



留学生の体験談や後輩へのアドバイスを検索できる「留学大図鑑」への登録者は **1,700** 人を突破し、2020年の閲覧数はおよそ **28** 万PVも!



2020年12月現在トビタテ出身社会人は約 **2,300** 名になりました。自身で起業した学生も約 **80** 名にもなり、留学の経験を社会に還元する人材が増えています。

社会人進路別人数 (2020年4月時点)

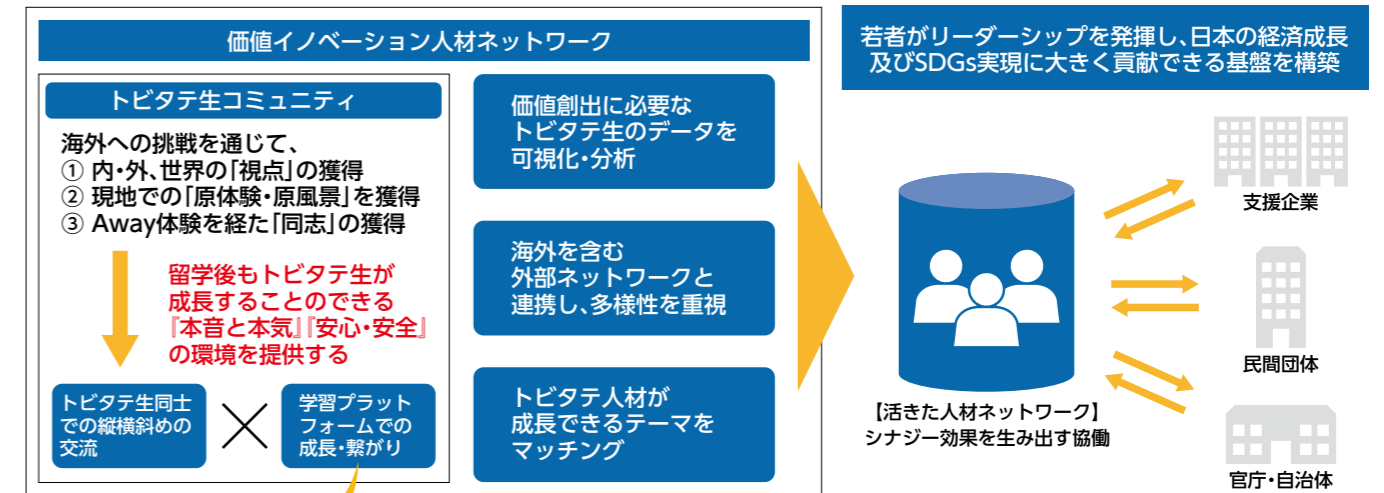
業界名	人数
国内一般企業	1580
役所・官庁・政府系機関/法人/研究所 (その他、公務員)	182
その他	151
学校などの教育機関	146
病院・福祉施設など	118
海外企業・団体	59
フリーランス	58
NPO法人・一般社団法人・公益財団法人など	36

2,300人の社会人のうち**7割**が産業界へ。そのうちの**4割**が支援企業・団体へ就職。特に『IT・通信業界』『教育・人材業界』へ就職するトビタテ生が最も多くなっています。



価値イノベーション人材ネットワークの構想

海外での挑戦を経た若者+海外の優秀な若者をネットワーク化し、その多様性を生かした価値創出 (=イノベーション) の基盤となる活きた人材のネットワークの構築を目指していきます。



学習プラットフォームの開設

2020年からの新たな取り組みとして、多くの関係者とのコラボレーションの創出を目指し、トビタテ生同士のネットワークをお互いに活用した**コミュニティ形成**と同時に**学びを得る場**として、学習プラットフォームを開設しました。



参加者2100人以上、自主的に参加して学ぶ場になっている。起業家・有識者・官庁職員など多くの方に講義を提供していただき、すでに100を超えるテーマで開催しました。



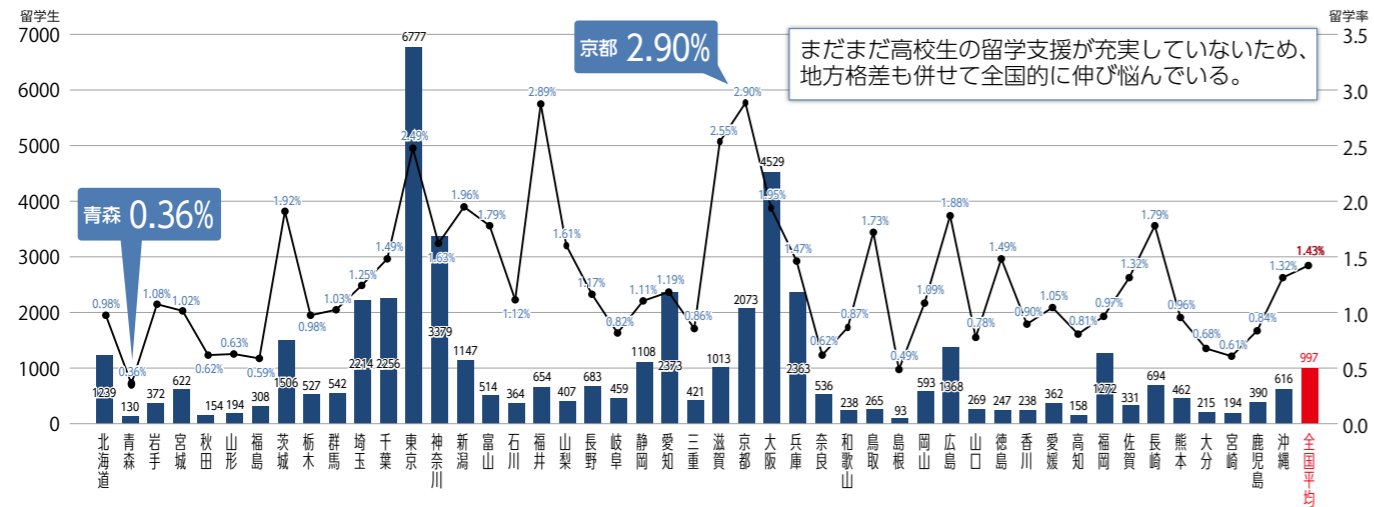
2020年は起業家・活動家をテーマにゼミを運営。すでに2期目に入し、採用者は1期生が23人、2期生が18人と本気で夢を実現しようとするトビタテ生が増えています。

下山 明彦 (新村ゼミ)
私が参加したゼミでは、具体的な事業戦略からミッションなどの企業理念まで濃密な議論を行うことができた。結果として、6億円でエグジティブや新規事業設立を期間中に達成でき、今後の学びも数多く得られた。

黒沼 玲亜 (中谷ゼミ)
起業家ゼミではアーティストとして活動する基礎の構築についてを教えてくださいました。高校を卒業したばかりで何も無い状態だったのがここで本気で世の中をよくしようとしている起業家の方に会い、自らの理想を広げ、現在は大型案件に取り組むことができています。

高校生の留学がこれからの日本を輝かせる

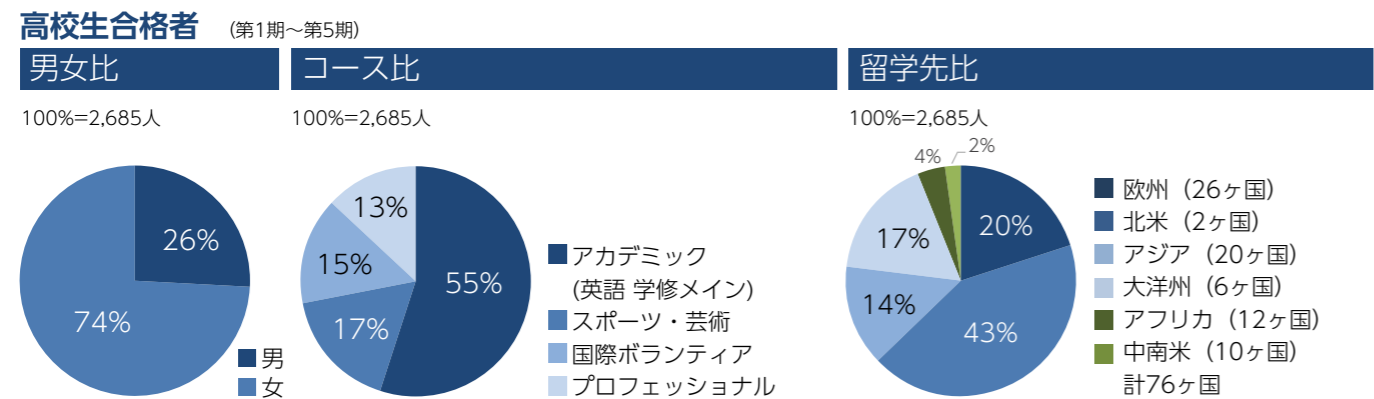
留学の地方格差(都道府県別)



まだまだ高校生の留学支援が充実していないため、地方格差も併せて全国的に伸び悩んでいる。

トビタテで留学した高校生のデータ

高校生は、女子が7割。英語学習中心だが、座学に限らない多様な海外留学を経験。



2020年のイベント(一部紹介)

各期オンライン同窓会

トビタテ高校生コース同窓会組織「KCO」が主催となって、各期オンライン同窓会が催されました。総勢95名(1,2期:19名、3,4期:40名、5期:36名)のトビタテ生が参加し、コロナ禍のなか2021年からは就職を控えている子もいれば、就活に励んでいる子、まだ高校生の子など、多様なトビタテ生が各期で集まってくれました。2020年を振り返り、来たる2021年の抱負を語り合い、分野ごとのクロストークなどで盛り上がりました。トビタテ生らしく「本音」と「本気」で夢や悩みを語り合う姿は、トビタテならではのコミュニティが形成できていると実感できるイベントになりました。



#せかい部×SDGs

全国から公募した171人の高校生レポーターと5人の先生レポーターが、10月から11月末までの2か月、SDGsに関連するテーマを自身のメインテーマに探究活動をおこない、「#せかい部 sdgs」のハッシュタグをつけてSNS上に、探究活動を通じて感じたこと、気づいたことなどを自由なスタイルで発信してしました。12月には、テーマごとに1名ずつ、特に優れたレポート活動をした【ベストレポーター】を選出。そして、2021年1月24日、選ばれし5名の高校生が、学びの成果を、世界を舞台に活躍するクリエイターのkemioさんへ語るオンライン成果報告イベントを開催しました。



塚本 優希 高校生コース4期 国際ボランティア分野 タンザニア

どんな留学をしたか



医療系のボランティアとして、約一か月間タンザニアへ留学しました。活動の内容としては、タンザニアが現在直面している医療問題に関する講座、外科手術用のトレーニング体験、病院訪問そしてお手伝い(病院の受付等をスワヒリ語で行った。実際に赤ちゃんに注射を打つお手伝いをしてボランティアも)、孤児院への訪問、そしてスワヒリ語のレッスン等がありました。病院訪問では僻地に行くことが多く、それらの病院はかなり古くドアも窓もない、そして衛生管理があまり施されていないなど日本の医療と全く違う環境を目の当たりにしました。生活の変化により自分自身も体調を壊してしまい、現地の病院で数日入院をするという苦い体験もしましたが、実際自分が医療を受ける側になることができ現地の医療従事者の方々のあたたかさに触れることができました。

その後の生活 進路先:アメリカの4年制大学



高校卒業後は、アメリカの4年制大学に進学しました。トビタテで留学したときに自分の英語力の低さでかなり苦労したため、英語力を上げたいという必死の思いで渡米しました。現在はアメリカに来てから2年半が経ち、大学ではコンピューターサイエンスを専攻しています。渡米当初はアメリカ人の話す英語がほとんど理解出来ないうらい英語力は低かったのですが、現在は大学内でチューターとして同じ大学生に数学を教えられるくらいには上達しました。友達も最初は全くと言って良いほど出来なかったのですが、チューターになってからは勉強つながり沢山の人と仲良くなりました。アメリカの大学での勉強はとても大変ですが、その分密度の濃い毎日を送っています。卒業後は日本に帰国する予定ですが、英語を主に使う業界に就職予定です。

吉田 菜那 高校生コース5期 国際ボランティア分野 ドイツ(ハイデルベルク)

どんな留学をしたか



私はドイツのハイデルベルクに3週間留学しました。私は将来日本語教師になるという夢と、故郷の自然環境を後世に受け継ぐという夢があったため、「世界と故郷で活躍できるトリリンガルに私はなる!~夢への第一歩~」を留学テーマに、日本語教育、環境保全、ドイツ語について学びました。午前中は語学学校でドイツ語を学び、午後は日本語教師アシスタントをしたり、環境保全についてのアンケート調査を実施したりしました。その他にも日本セミナーのお茶会に参加し、日本文化に興味がある方々にお茶の点て方を英語で説明しながら一緒に茶道を体験しました。ホストファミリーや現地ですきた友だちとの会話や食事を通して、ドイツ文化について知ることもできました。3週間の留学でたくさんの出会いと学びがあり、私は夢への第一歩を踏み出すことができたと思います。

その後の生活 進路先:白鷺大学 教育学部



私はドイツ留学後、エヴァンジェリスト活動の一環として、所属高校や出身中学校での留学報告会をしたり、地元のラジオ局に出演して留学体験を話したりしました。また、ドイツ留学を通して、世界の環境問題に対して身近なところから行動したいと思い、「Think globally, act locally」をモットーにした学生団体を設立しました。留学前は自分の夢や目標をなかなか周りに言うことができなかったけれど、帰国してからは自分のやりたいことを周りに話することができるようになり、実際に行動することで応援や協力をしてくれる人が増えたのは、留学で自分を変えることができたからだと思います。高校卒業後は県内の大学に進学します。地元の環境保全活動に携わりながら、夢に向かって勉強し続けたいと思います。

学術的側面からも成果を検証

研究者チーム



慶應義塾大学 総合政策学部教授 中室 牧子



早稲田大学 教育・総合科学学術院教授 佐々木 みゆき



上智大学 経済学部経済学科准教授 樋口 裕城

「トビタテ!留学 JAPAN」事務局は、経済学者と応用言語学者と協働し、日本代表プログラムの効果を測定することを試みています。トビタテに申請された方に対して、留学前調査と留学後の追跡調査をさせていただくことでデータを収集、定量的な分析を行っています。その結果、トビタテに合格されなかった高校生で2週間以上の留学に行かれた方は40%のみであり、トビタテ奨学金により高校生の留学確率が60%高くなっていることがわかりました。トビタテによって多くの高校生の留学が後押しされていると言えます。さらに、合格された方とそうでない方を比較すると、追跡調査の時点でも、合格して留学された高校生のほうが、国際的指向性やコミュニケーションへの自信が高いということも明らかになりました。

個人支援者一覧 敬省略 50音順

2019年1月31日～2020年12月31日までの寄附者 **129名**
*はトビタテ生

プラチナ/ゴールド/シルバー サポーター

小田元紀 / 加藤幸輔 / 島戸一臣 / 新村和夫 / 瀬戸早苗 / 高見信光 / 谷口正俊 / 筒井勝美 / 筒井俊英 / 角田太郎 / 野水勉 / 馬場信治 / 東哲郎 / 村田貴士 / 吉田なおみ

サポーター

相原恭平* / 青野史寛 / 秋本和紀* / Asumi トリップアテンダント / 安谷屋樹* / 阿部健太郎* / 阿部了也 / 新井翔太* / 荒井悠太* / 石原敦夫 / 伊舎堂雄二* / 今崎真司 / 岩井凌太* / 江口和美 / 遠藤邦彦 / 大坪隆志 / 大場大輔* / 大屋佳世子 / 大依正宣* / 奥浜真乃助* / 長田真幸 / 小高友久 / 小野由布子 / 小野寺航太* / 小山楓* / 甲斐丞貴* / 甲斐実* / 加川美由紀* / 加藤格 / 川真田愛夏* / 貴島和美 / 貴島慎一 / 貴島照代 / 喜多恒介* / 木田龍祐* / 北川裕章* / 木下幸代 / 口石幸治 / 株式会社 GLOCAL LINKS / 合田剛* / 小林諭史* / 小林冬馬* / 小林裕貴* / 小堀幸彦* / 胡麻本太 / 小山陽一郎 / 近藤博人 / 酒井南奈* / 坂本芳文 / 櫻井秀秋 / 佐藤北斗 / 佐藤里穂* / 三信インターナショナル有限公司 / 篠原翔* / 嶋田一義 / 清水元承 / 志村一 / 鈴木健太郎* / 鈴木大祐 / 千賀亮* / TAIRA MINAKO* / 高田知佳* / 高橋美 / 高橋裕美 / 田口葵* / 竹田洋志 / 竹中友浩* / 田中傑* / TAMAMURA MASASHI* / 堤資生 / 東京東ロータリークラブ / 時田明美 / 富田達也 / 内藤彩 / 中館尚人* / 中山裕基* / 二茅理穂子* / 任玲 / 野崎治子 / 間祐太郎* / 橋詰篤志 / 服部魁人* / 服部竜也 / 馬場実里* / 原田直明* / 深澤正博 / 福田成康 / 藤井太一* / 藤木義昭 / 堀佳月* / 増永直久 / 松尾正人 / 松永梨音* / 松野洋希 / 松村綾乃* / 三浦靖春* / Miki Shojiro / 三島貴志* / ATSUSHI MIYAZAKI* / 宮里雅樹* / 村上愛瑠* / 茂原明美 / 森田伸友* / 矢加部真怜* / 安田洋介* / 山口諒真* / 山田美奈都* / WAKAMATSU KATSUMI / 和田隆克* / 和田海月*

支援者の声

殻を破り、世界で勝負できる人間になろう



東 哲郎 様 東京エレクトロン株式会社元CEO、会社役員

コメント

新しい世界に勇気を持って飛び立ち、自分の道を切り拓く。世界にはそういう若者がたくさんいます。魂の触れ合い、新しい経験の中から、自分を励まし強くサポートしてくれる人たちが現れ、共に未来への道を築いていく新しい自分を発見すると思います。私は会社での人生を通じて幾度となくこのような経験をし、働きがい、生きがいを感じてきました。その原点は、若いころのアメリカでの経験です。飛び立ち、そして未来へ羽ばたこう！

多様性を深く理解し、世界に発信してリーダーシップを発揮してほしい



野水 勉 様 中学校・高等学校校長 元大学教員(国際交流・留学生交流担当)

コメント

海外留学すると、誰もがまず言語の壁にぶつかり、マイノリティー(社会的少数者)の立場を否応なく経験します。その中で、周囲の話を理解し、積極的にコミュニケーションをとる中で困難を克服する経験とともに、相手の多様な文化的・社会的背景への配慮がとても重要なことに気づかされます。語学力や専門分野の習得だけでなく、国際的視野を拡げ、人間を大きく成長させ、将来の進路とキャリアにとって大きな財産となるはずですよ。

人は五感を伴う体験を通して初めて血肉となる



星野 雄三 様 トビタテ生OB・経営者

コメント

「知識」ではなく、海外に赴いて体験を蓄積することは何よりも貴重なことです。私にとってもトビタテを通じた体験は人生を変える大きなきっかけとなりました。コロナ禍でオンラインにおける体験が進化したとはいえ、それでも自身のみを通じて実際にその土地に赴くこと、五感を通して人と繋がることは未だに必要不可欠だと考えます。トビタテが継続するためにも微力ながら、挑戦しようとする学生たちに対し、これからも支援をしていこうと思います。

支援企業・団体一覧



あかつき/朝日新聞社/アシックス/アビームコンサルティング/アール/ECC/EY 新日本有限責任監査法人/市進ホールディングス/稲畑産業/岩谷産業/インフォコム/Wipro/内田洋行/AIG 損害保険/オウケイウェイヴ/オーヤマ/大阪ガス/大塚オーミ陶業/オムロン/カシオ計算機/学研ホールディングス/兼松/紀伊國屋書店/共立製薬/クリーク・アンド・リバー社/グローリー/興和/サクラグローバルホールディングス/サポートホールディングス/CBC/JTB/島村楽器/ジャパネット/スズケン/住友不動産/駿台国際教育センター/セイハネットワーク/セラフ/ダイハツ工業/太平洋セメント/宝ホールディングス/竹中工務店/丹青社/地球の歩き方/蝶理/TSUCHIYA/DIC/ディー・サイン/TDK/帝国ホテル/東海旅客鉄道/東急/東京国際空港ターミナル/東武鉄道/東武トップツアーズ/トラストバンク/長瀬産業/成田国際空港/西日本旅客鉄道/日油/日鉄物産/日東電工/日本カルミック/日本船渠/日本製粉/日本旅行/日本アイ・ビー・エム/日本アイラック/日本板硝子/日本空港ビルデング/日本経済新聞社/日本女性エグゼクティブ協会/日本タ・コンサルタンシー・サービシズ/日本ビジネスシステムズ/日本ユニシス/ハウス食品グループ本社/パブリックビジネスジャパン/阪急電鉄/バンドー化学/阪和興業/BNP パリバ・グループ/PwC Japan グループ/ビジョン/日立造船/フォースパレー・コンシェルジュ/フジテック/ベネフィット・ワン/マインドフルリーダーシップインスティテュート/牧野フラス製作所/ミズノ/Mizkan/八木通商/ヤクルト本社/ヤフー/ユーグレナ/ユニバーパ・ホールディングス/横浜ゴム/ライオン/リンク・インタラクティブ/レンゴー/ワコールホールディングス(2020年12月31日現在、249社・団体。公表可の企業のみ掲載しています。)

2020年広報活動

2020年も多くのメディアでトビタテをとりあげていただきました。

- 朝日新聞 EduA
渡航中止にめげないオンラインに活路を見つけた「トビタテ」12期生たち。
- NHK おはよう日本
プラごみをアクセサリに。コロナ禍で留学中止の高校生が挑戦。
- 毎日新聞
「#飛び立つ日まで」について紹介いただきました。



『トビタテ!世界へ』クラウドファンディングプロジェクト

地域問わず留学の価値に気づける機会を提供する。

本プロジェクトは今まで留学に全く興味のなかった中高生が日々の学校生活の中で留学のチャンスに気づいてもらうために、トビタテ生有志が一丸となって取り組んだ、『トビタテ!留学 JAPAN プロジェクト』ディレクターの船橋が著した書籍『トビタテ!世界へ』を全国の中学校・高等学校 15,000 校へ配本するプロジェクトです。1,500 人近く(内、1,036 人がトビタテ生)の皆様より、累計で 2,500 万円を超える支援をいただき、無事に全国へと配本されました。

※書籍の印税はすべてトビタテに寄附されます。

プロジェクトの詳細はこちらから▶



決算報告書

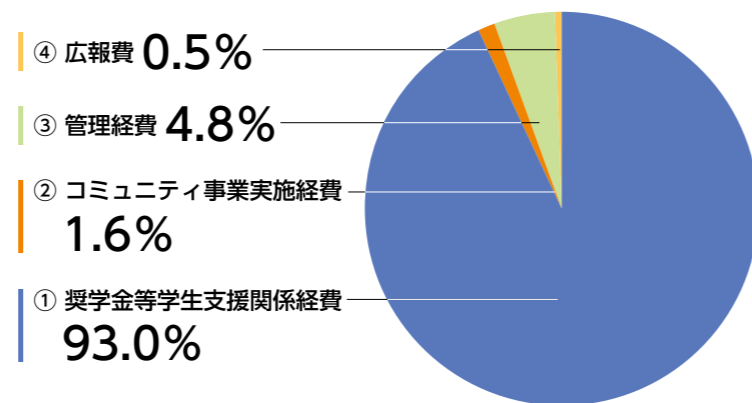
寄附金の使途内訳(単位/千円)

経費項目	内訳	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	H31年度決算	R2年度予算	
①奨学金等学生支援関係経費		388,121	1,147,941	1,611,146	1,781,436	1,781,565	1,729,397	2,493,391	
奨学金等	派遣留学生に対する奨学金、授業料及び留学準備金(往復渡航費/事前・事後研修参加費に相当)の支給	327,974	1,021,868	1,459,541	1,647,774	1,623,173	1,559,670	2,306,942	
	a. 大学コース	(327,974)	(845,215)	(1,159,676)	(1,312,998)	(1,292,038)	(1,155,857)	(1,742,430)	
	b. 地域人材コース	—	(23,070)	(72,140)	(97,861)	(81,435)	(59,553)	(75,462)	
	c. 高校生コース	—	(153,584)	(227,725)	(236,915)	(249,700)	(344,260)	(489,050)	
選考実施経費(システム・委員会実施)	留学開始前のリクルーティング説明会の実施、派遣留学生の採用のための書面審査及び面接審査を行う選考委員会の実施	28,217	62,114	68,645	63,191	89,220	69,893	67,551	
事前・事後研修実施経費	留学目的の明確化と意欲向上をねらう事前研修(10日程)及びフォローアップのための事後研修(9日程)の実施(大学全国コース・地域人材コース)の実施	31,930	53,843	55,895	50,881	49,809	56,876	75,100	
高校生コース実施経費	選考会・研修等の実施	—	10,116	27,065	19,590	19,363	42,959	43,798	
②コミュニティ事業実施経費		9,287	24,311	20,047	29,940	31,590	32,842	62,804	
企業/学生コミュニティ成果報告会等実施経費	留学成果報告会や留学修了者を対象としたキャリアセミナー等の実施、留学後の継続的な学習や留学生のネットワーク構築、事業方針決定の協働会や運営幹事会等の実施	9,287	—	20,852	8,985	18,073	20,982	23,898	49,978
地域事業実施経費	地域人材コース実施に係る経費(採択された地域に対する一部経費の補助等)・選考委員会・プログラム研究会・出張旅費	—	—	—	4,164	3,736	4,711	4,243	8,024
地域人材コース補助経費	地域協議会への補助金等	—	3,459	6,898	8,131	5,897	4,702	4,802	
③管理経費	事務費、人件費等	59,243	84,247	63,005	63,353	80,295	87,591	141,521	
④広報費	印刷物作成・広報イベント実施経費等	2,425	214	1,932	7,231	15,666	20,194	16,500	
総合計(①+②+③+④)		459,075	1,256,713	1,696,130	1,881,960	1,909,115	1,870,024	2,714,216	

寄附金の使い方

支援企業の皆様からの運営支援によって管理経費等の事務費・人件費は一般的な非営利団体等に比べ非常に低く抑えています。寄附金の約93%を奨学金・研修運営として直接学生のために活用しております。

費用構成比(H26~31年)



寄附の種類

「トビタテ!留学 JAPAN 日本代表プログラム」の奨学金、並びに留学機運醸成のための活動資金は全て皆さまからのご寄附を財源としております。

継続的に寄附をする

一度お申し込みいただくと、自動的に決められた月日*に定額をご寄附いただけます。(解約のご連絡をいただくまで、自動継続となります。)
* 月1回、年1回、年2回からお選びいただけます。

一括で寄附をする

インターネットを通じ、クレジットカードでご寄附いただけます。

書面によるお申し込み

お電話でお申し込みいただいた後に、必要書類を郵送いたします。まずは【03-6734-4923】までお問い合わせください。



紺綬褒章*の伝達式の様子
(※ 500万円以上の寄附の場合は、紺綬褒章の申請を致します。)

ご寄附は
こちらから!



よくあるご質問

受領書は発行されますか?

マンスリーサポーターの方については、毎年1月に前年1月~12月の入金分をまとめた受領書を取りまとめて発行・送付いたします。単回・年1回・年2回でご寄附をいただいた方については随時発行いたします。

税制優遇の対象になりますか?

本プログラムへの寄附金は、特定公益増進法人である(独)日本学生支援機構への寄附として、所得税・住民税・相続税に対し税制上の優遇措置が認められています。

寄附の用途を指定できますか?

寄附金の使いみちは原則としてトビタテ!留学 JAPAN に一任いただいております。トビタテ!留学 JAPAN は日本の留学機運醸成のために、奨学金事業だけでなく、多くの活動を遂行することが、その理由です。

ポイントサービスによる寄附

 アプラスカードのポイント 50pt から寄附できます。	 出光クレジット株式会社 出光クレジットのポイント 500pt から寄附できます。	 ガスパッチョポイント 100pt から寄附できます。
 ポイント交換所「ネットマイル」にて 100mile から寄附できます。	 Founding Visa Member VISAの「ワールドプレゼント」にて 200pt から寄附できます。	 ベネフィット・ステーションから ペネポを使って寄附できます。